



平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 OBARA GROUP株式会社

上場取引所 東

コード番号 6877 URL <http://www.obara-g.com/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 小原 康嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 飯高 成美

TEL 046-271-2124

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	11,193	36.9	1,982	59.1	2,420	46.9	1,510	62.3
25年9月期第1四半期	8,178	1.2	1,245	20.1	1,647	45.6	931	51.5

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 3,408百万円 (8.0%) 25年9月期第1四半期 3,156百万円 (216.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	77.76	—
25年9月期第1四半期	47.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	54,030	35,250	61.7
25年9月期	47,461	32,812	65.4

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 33,347百万円 25年9月期 31,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	10.00	—	40.00	50.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年9月期期末配当金の内訳 普通配当30円 記念配当10円

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	19,650	8.5	3,100	△0.7	3,090	△20.2	2,100	△9.7	108.07
通期	39,000	1.1	6,000	△4.5	5,900	△19.7	4,000	△12.9	205.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) SPEEDFAM (NANJING) MECHATRONI
CS CO., LTD.、除外 1社 (社名)

(注) 詳細は、(添付資料)P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期1Q	20,869,380 株	25年9月期	20,869,380 株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	1,439,128 株	25年9月期	1,439,091 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期1Q	19,430,267 株	25年9月期1Q	19,430,916 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手した情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、(添付資料)P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 地域別販売状況	10
(2) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年10月1日～平成25年12月31日）における世界経済は、米国において緩やかな景気回復が続いたものの、アジア地域を始めとする新興国の経済成長の鈍化や欧州地域の不透明な景況感の継続などから、全体として弱含みで推移しました。

我が国経済につきましては、依然として楽観できない状況が続いたものの、個人消費は底堅さを見せたほか、輸出型産業の業績向上など、明るい兆しが見られました。

このような状況のもと、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、前期に続き、アジア及び米州地域での自動車需要の拡大を背景として設備増強が行われるとともに、生産活動についても活発な動きが見られました。一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、エレクトロニクス製品の総体的な販売軟調を受け、設備投資及び生産活動は落ち着いた状況が続きました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズに対応した製品投入を進めるとともに、技術革新・次世代装置など高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高111億93百万円（前年同期比36.9%増）、営業利益19億82百万円（前年同期比59.1%増）、経常利益24億20百万円（前年同期比46.9%増）、四半期純利益は15億10百万円（前年同期比62.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である日系・欧米系・アジア系自動車メーカーにおいて、アジア及び米州地域などで積極的な増産投資が行われ、世界各地域の自動車生産は高水準となりました。このような環境の下、当部門として設備品の需要拡大への対応及び消耗品の拡販に努めたことなどにより、業績は好調に推移しました。

この結果、部門売上高は89億30百万円（前年同期比60.7%増）となり、部門営業利益は21億35百万円（前年同期比107.0%増）となりました。

②平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、パソコンなど主要エレクトロニクス製品の販売軟調を受け、当部門の取引先であるシリコンウェーハなどのエレクトロニクス関連素材において、設備投資及び生産活動は落ち着いた状況となりました。このような環境の下、当部門として顧客要求に適合した販売深耕を各業界へ図ったものの、売上高・営業利益とも前年同期水準を下回りました。

この結果、部門売上高は22億69百万円（前年同期比13.6%減）、部門営業利益は46百万円（前年同期比84.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は540億30百万円と、前連結会計年度末に比べて65億69百万円増加しました。現金及び預金が17億32百万円、受取手形及び売掛金が18億80百万円、棚卸資産が20億3百万円、その他流動資産が5億30百万円増加したことなどによります。

負債は187億80百万円と、前連結会計年度末に比べて41億30百万円増加しました。支払手形及び買掛金が1億72百万円、借入金が8億79百万円、前受金が20億86百万円、その他流動負債が7億67百万円増加したことなどによります。

純資産は352億50百万円と、前連結会計年度末に比べて24億38百万円増加しました。利益剰余金が7億33百万円、円安により為替換算調整勘定が15億65百万円、少数株主持分が1億10百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において概ね計画通りに推移しており、平成25年11月11日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、SPEEDFAM (NANJING) MECHATRONICS CO., LTD. を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,433	16,166
受取手形及び売掛金	13,466	15,346
有価証券	—	82
商品及び製品	4,766	5,999
仕掛品	1,997	2,531
原材料及び貯蔵品	2,668	2,904
その他	1,273	1,804
貸倒引当金	△425	△419
流動資産合計	38,180	44,415
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,983	3,102
土地	3,012	3,055
その他(純額)	1,295	1,362
有形固定資産合計	7,291	7,520
無形固定資産		
その他	278	293
無形固定資産合計	278	293
投資その他の資産		
投資有価証券	1,130	1,163
その他	629	686
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	1,711	1,801
固定資産合計	9,280	9,615
資産合計	47,461	54,030

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,667	4,839
短期借入金	1,120	2,005
1年内返済予定の長期借入金	6	6
未払法人税等	477	643
前受金	4,119	6,205
賞与引当金	879	577
その他	905	1,672
流動負債合計	12,176	15,951
固定負債		
長期借入金	6	—
退職給付引当金	173	186
役員退職慰労引当金	38	39
その他	2,255	2,603
固定負債合計	2,473	2,828
負債合計	14,649	18,780
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	2,373	2,373
利益剰余金	26,317	27,050
自己株式	△1,079	△1,079
株主資本合計	29,537	30,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	302	331
為替換算調整勘定	1,179	2,745
その他の包括利益累計額合計	1,482	3,076
少数株主持分	1,792	1,903
純資産合計	32,812	35,250
負債純資産合計	47,461	54,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	8,178	11,193
売上原価	5,522	7,340
売上総利益	2,656	3,853
販売費及び一般管理費	1,410	1,870
営業利益	1,245	1,982
営業外収益		
受取利息	38	50
受取配当金	5	6
為替差益	305	354
その他	73	46
営業外収益合計	423	457
営業外費用		
支払利息	12	12
その他	8	6
営業外費用合計	21	19
経常利益	1,647	2,420
税金等調整前四半期純利益	1,647	2,420
法人税、住民税及び事業税	283	430
法人税等調整額	318	352
法人税等合計	602	783
少数株主損益調整前四半期純利益	1,045	1,637
少数株主利益	114	126
四半期純利益	931	1,510

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,045	1,637
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101	28
為替換算調整勘定	2,010	1,742
その他の包括利益合計	2,111	1,770
四半期包括利益	3,156	3,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,854	3,104
少数株主に係る四半期包括利益	301	303

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,555	2,623	8,178	—	8,178
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	2	2	△2	—
計	5,555	2,625	8,181	△2	8,178
セグメント利益	1,031	299	1,330	△84	1,245

(注) 1 セグメント利益の調整額△84百万円には、セグメント間取引消去△2百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△82百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,930	2,263	11,193	—	11,193
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5	5	△5	—
計	8,930	2,269	11,199	△5	11,193
セグメント利益	2,135	46	2,182	△199	1,982

(注) 1 セグメント利益の調整額△199百万円には、セグメント間取引消去△5百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△193百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 地域別販売状況

	日本 (百万円)	アジア パシフィック (百万円)	米州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
外部顧客に対する売上高	1,910	7,676	867	739	11,193	—	11,193
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,383	737	13	4	2,139	△2,139	—
計	3,293	8,413	881	744	13,332	△2,139	11,193
営業利益	91	1,937	70	98	2,198	△215	1,982

(2) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	7,123	+56.0
平面研磨装置関連事業	1,856	+11.4
合計	8,979	+44.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
2 金額は、販売価格で表示しております。
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	9,384	+42.0	5,921	+56.7
平面研磨装置関連事業	3,573	+1.8	8,657	+6.7
合計	12,957	+28.1	14,579	+22.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	8,930	+60.8
平面研磨装置関連事業	2,263	△13.7
合計	11,193	+36.9

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。